

同志社文學・第10號

目次

シツウエルの素描

岡橋 祐 (一)

批評家に就て

スコット・ジエイムス (三四)

迂儒の言葉

榎垣 實 (四三)

四人

—ジユエ・バテイ・ピトエフ・デュラン— 山川 幸世譯
ファイリツプ・カア (五〇)

鯖の賣物

L・オウフラハーテイ
橋詰光春譯 (五五)

夢想する人アガメムメン

プリンス・ルードキツヒ・ヘツセ
谷口敏郎譯 (六七)

或母の場合

土岐伸男 (七九)

秋の嗟歎

草場建彦 (九〇)

古風な花束

森原莊二 (九一)

湖ちかく 動物園にて

吉田万里 (九七)

わたつみ

山本清一 (九八)

佛法僧 —ある夏の厩戸皇子—

西村古泉 (一〇〇)

編輯後記